

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	幅広い性状の燃料に対応可能なストーカボイラ
製品種別	エネルギー負荷設備（本体設備）
型番	ストーカボイラ
会社名	住友重機械工業株式会社
本社所在地	東京都品川区大崎二丁目1番1号
会社WEBページURL	https://www.shi.co.jp/index.html
製品紹介ページURL	https://www.woodgroup.com/solutions/expertise/boiler-parts-and-services

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	住友重機械工業株式会社 エネルギー環境SBU営業本部国内営業部第2営業グループ 03-6737-2870
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業	F. 電気・ガス・熱供給・水道業	
導入対象となる分野・プロセス	蒸気発生プロセス		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	4,480.0	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	2.4	%	
導入事例における費用対効果（年間）	5.6	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	個別対応	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	個別対応	円/年	

製品・システムの概要

当社が提供するストーカボイラは、木質チップをはじめとしたバイオマス燃料や廃プラスチック燃料、農業残渣など幅広い燃料を高効率で燃焼可能な設備であり、熱電併給やプロセス蒸気、電力用途としての運用が可能です。先進設備としては、バイオマス等非化石燃料専焼の設備です。シンプルかつメンテナンス性も考慮した構造のボイラによって、化石燃料に頼らない非化石化によるエネルギー供給に貢献することができます。

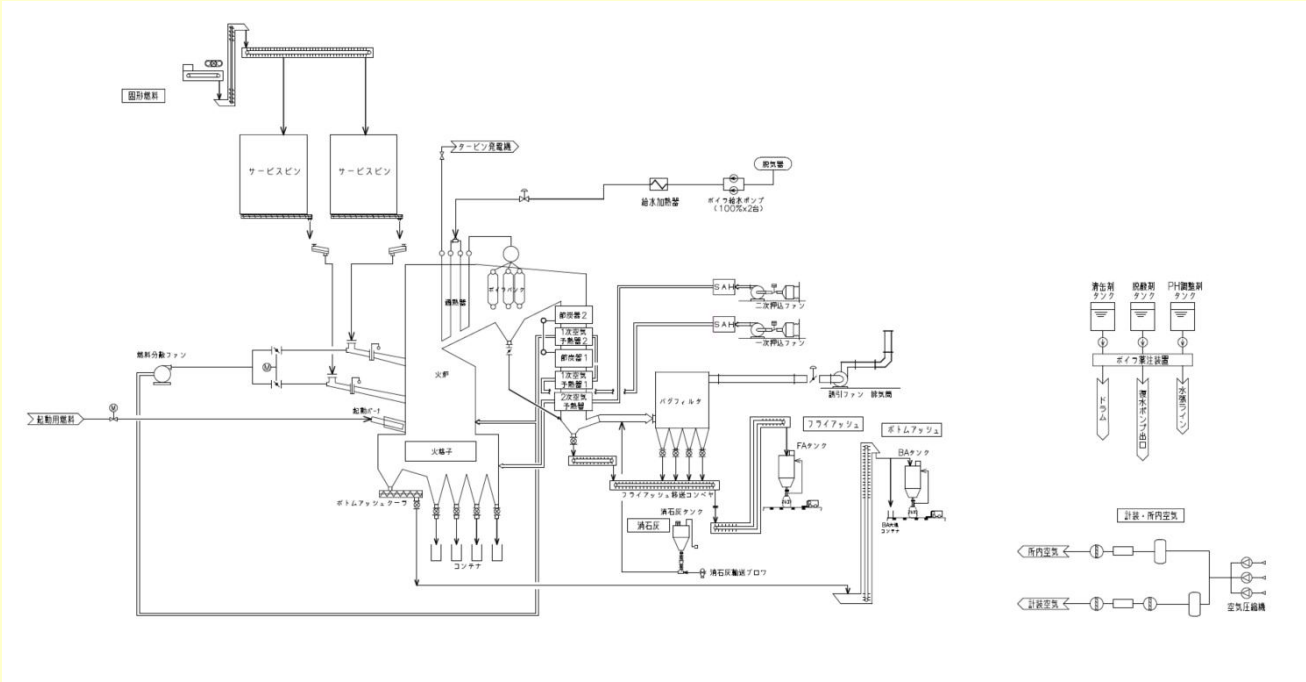
※省エネ率は既設の化石燃料利用のボイラを廃止し、バイオマス等非化石燃料専焼ボイラ（主蒸気量 169t/h、主蒸気条件 487℃、10.3MPaG）へ更新した想定で計算したものです。
※設備導入費用及び年間のランニング費用は、ボイラの容量・型式、供給範囲、立地条件、導入時期等の諸条件によって変動致します。ご検討の際は都度お問い合わせ頂き、実際の設備導入先の工場での条件にあわせたご提案をさせていただきます。

先進性についての説明

- ①本技術では、可動火格子を採用したボイラにより多種多様な燃料の使用を可能にし、高効率燃焼を実現しています。
- ②熱交換器の材質・構造並びに設置位置を適切に選定することで熱交換器腐食リスクを低減し、安定運転に寄与しています。
- ③炉内のシミュレーション結果をもとにした適切な燃焼状態を実現することで、腐食や局所過熱の防止を行っています。

製品・システムの概要・イメージ図

下記系統図は実際の計画をもとに作成した参考図であり、案件ごとに機器構成はご提案致します。



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	製造業	対象設備・プロセス	蒸気発生プロセス
【導入施設】 化学工場			
【導入した内容】 石炭を燃料として使用した熱電併給設備のボイラを廃缶とし、本設備を導入。 ・燃料：木質チップ ・構成設備 ボイラ本体設備及び関連補機設備			